

会議名	平成 26 年度第 2 回東久留米市市民環境会議
日時	平成 26 年 8 月 22 日（金） 19 時 00 分～21 時 00 分
会場	東久留米市役所 7 階 702 会議室
出席者	出席委員数 12 名 欠席委員数 3 名
出席職員	環境政策課長 同主査（政策調整担当・みどりと公園担当） 同主事（政策調整担当）
会議	<p>1. 報告事項 ①平成 26 年度第 1 回市民環境会議会議録（案）について ②環境政策課からの報告 ③各部会からの報告 ④第 1 回グリーンカーテンコンテストプロジェクトチームからの報告 ⑤その他</p> <p>2. 議 題 ①提言書について（くらし部会）</p>
配布資料	<p>平成 26 年度第 1 回市民環境会議会議録（案） …資料 1 エネルギーと環境について考える …資料 2 水とみどり部会報告、湧水ウォッチングウォーク参加者募集 …資料 3 提言書（くらし部会） …資料 4</p>
会議の内容	<p>1. 報告事項</p> <p>①平成 26 年度第 1 回市民環境会議会議録（案）について … 了承された。</p> <p>②環境政策課からの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都の指定管理を受けている西部・武蔵野パートナーズの方を紹介。都立六仙公園等において、関わりがあるため、本日は傍聴人としてお越しいただいた。 ・第 5 期審議会から、環境基本計画の策定について、ご意見をいただき、第 6 期へ申し送ることとした。第 6 期の会議は 9 月 24 日に開催される。 ・南沢 10 周年記念祭りが 9 月 28 日に、健康遊具教室が 9 月 30 日に、水と緑のウォッチングウォークが 10 月 4 日に開催される。 ・生涯学習課より、市民大学中期コースで「エネルギーと環境について考える」をテーマに公開講座が開催されるとの情報があった。 <p>委員より、各団体で開催される環境関連イベントについて、情報共有、連携し、活動を広げていけないか、また、環境政策課においてもその情報を把握しておいてほしいとの発言があった。</p> <p>③各部会からの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水とみどり部会 <p>環境フェスティバルにおいて、「湧水が出ているのを見たことがあるか」と言うアンケートを行い、見たことのある人が両日とも約 8 割だった。</p> <p>9 月 11 日、21 日に湧水ウォッチングウォークを開催する。今回は、部会委員全員が参加者に案内できるように、9 月 2 日、14 日に事前の勉強会を行う。また、都へ申請を出した湧水箇所の明示について、許可が下りれば当日までに掲示する。8 月 26 日、28 日には、湧水箇所が見やすいよう、草刈りを行う。次回 3 回目は 11 月～12 月に黒目川上流域のウォッチングを 2 回予定している。</p> <p>部会活動に伴う費用について、他の部会はどのように対応しているのか質問があった。事務局より年間の計画に沿って実施されるもので領収書があれば費用は出ると回答した。</p> <p>水とみどり部会で部会委員名簿を作成したと報告があった。</p>

・くらし部会

8月31日に生涯学習センターでゴーヤを主食材とした親子料理教室を開催する。応募数は19名。

・環境学習部会

6月29日にエコクラブで麦刈りを行った。3年続いたこの麦関連のイベントはこれで最後で、今後の活動について検討している。

環境フェスティバル時のパネルを南部地域センターで展示した。今後は滝山、東部でも展示予定。

委員より、地域センターでのパネル展示について、事前の広報が足りなかった、見に来る人が少なく日程が良くなかったのでは、などの意見があった。日程については、地域センターの都合であると回答があった。

④第1回グリーンカーテンコンテストプロジェクトチームからの報告

資料に沿って今後のスケジュールに説明があった。また、応募数が少ないため、委員の皆様には1人5枚ずつ持ち帰っていただき、配布・啓発していただくこととした。

⑤その他

チラシ等の印刷については、用紙、印刷機等は環境政策課が用意するが、作業は委員にやっていたくものとした。委員より、市がお願いするものは市がやるべき、この場で決められるものではないため、話し合いの場を設けた方が良く、との意見があり、正式には後日改めて検討することとした。

2. 議題

①提言書について（くらし部会）

くらし部会より、資料4の提言書について、説明があった。委員より、「提言書にあるまちづくりは誰がやるのか」「この提言書1枚だけでは、貰った側が何をすべきなのか分かりづらいのでは」「現状に関する記載がないため、文書の構成を再度検討した方が良く」などの意見があった。再度、部会と事務局会で検討し、次回もう一度全体会で議論、決定していただくこととした。

②その他

湧水・清流保全都市宣言のフォロー事業について、意見があった。前回の会議で提案があったため、各部会で検討をしたが、水とみどり部会では、既にフォロー事業を行っており、新たな今回の低炭素杯出場についての提案については、消極的との発言があった。このことについて、委員より「事務局会は、全体で行う事業を検討するために設置されたのでは」との意見があったが、反対の意見もあったため、次回の事務局会において、事務局会のあり方について、再度確認することとした。

次回の会議について … 9月26日(金)、午前9時より601会議室にて事務局会を開催する。

(終了時刻 21時00分)